

## 守口市立わかたけ園の概要

### 利用者の状況（令和2年6月1日時点）

利用者数：生活介護 45名（定員 44名）  
          自立訓練（生活訓練） 4名（定員 6名）  
男女比：男性 32名、女性 17名  
年齢構成：10代 1名、20代 12名、30代 6名、40代 7名、  
          50代 19名、60代 4名  
支援区分：区分1 0名、区分2 1名、区分3 2名、区分4 15名  
          区分5 11名、区分6 20名  
在籍年数：1年未満 2名、1～5年未満 3名、5～10年未満 11名  
          10～15年未満 8名、15年以上 25名

### 職員配置状況（令和2年6月1日時点）

園長・管理者1名（嘱託）、副園長1名（嘱託）、サービス管理責任者1名（正規）、生活支援員12名（正規2名、嘱託10名）、看護師兼生活支援員1名（パート）、調理員2名（パート）、医師3名（嘱託医）、事務職員1名（正規）、運転手1名（派遣）

### 施設の概要

#### (1) 施設の内容

- ・事務室 ・相談室 ・医務室 ・施設長室兼会議室 ・調理室
- ・多目的室(1)（食堂・集会室） ・多目的室(2)（陶芸作業室）
- ・多目的室(3)（手織り作業室） ・訓練作業室(1)(2)(3)（生活介護用）
- ・訓練作業室（自立訓練用） ・ガレージ ・陶芸窯室 ・自転車置き場
- ・更衣室 ・シャワー室 ・便所ほか

#### (2) 防災関係設備

自動火災報知設備・非常警報設備・ガス漏れ警報設備・防火扉・消火器

#### (3) 指導時間等

通常の指導時間：午前9時30分から午後3時30分まで  
職員の通常の勤務時間：午前9時から午後5時30分まで

#### (4) 休園日

土・日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日か

ら翌年1月3日まで。

時宜により変更し、又は臨時に休園することができる。(事前に市に報告し、または、必要に応じ市と協議が必要。)

## 日課

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月			生活活動・諸活動	休憩	生活活動・諸活動					
火										
水		登園(迎え) 体操・朝の会	クラブ活動		昼休憩	生活活動・諸活動	休憩	生活活動・諸活動	帰宅準備・終わりの会	降園(送り)
木			生活活動・諸活動	休憩						
金			生活活動・諸活動	休憩	生活活動・諸活動					職員終礼

## クラブ活動(毎週水曜日に実施)

クラブ	活動内容
プール	温水プールでの水泳・ウォーキング
散歩	能力に合わせたウォーキング
生活	買い物、調理
体操	ストレッチ、リズムダンス

## 支援体制

令和2年3月31日時点

クラス	利用者数	グループ	利用者数内訳	支援職員数内訳
1組	25名	自立訓練（生活訓練）	4名	1名
		生活介護	21名	5名
2組	26名	生活介護	26名	7名 看護職員1名含む
計	51名		51名	13名

## 作業内容

作業グループ	作業内容
縫製	さをり織り・組紐等の手芸品製作
陶芸	焼物の成型から乾燥、施釉、焼成まで
軽作業	教材部品の検品袋詰め・梱包

※作品販売及び軽作業により得られた生産活動に係る事業の収入から必要な経費を控除した額を工賃として利用者に支給。

## 年間行事

令和2年度予定

月	行事名
4～6	健康診断（身体計測、血液検査、レントゲン検査、尿検査、歯科検診）
6	園外活動
9～11	わかたけ祭り
10	守口市民スポーツ大会
10	ボランティアフェア
10～11	園外活動
11	守口市民まつり
12	もちつき大会
12	年末パーティー
12～1	年末年始休園

## 食事

衛生・栄養管理が行き届いたクックチル方式を導入し、調理済み食品の納入による安全安心な食事を提供している。また、適温で美味しく食べられるよう盛り付け時間等に配慮し配膳している。摂食・嚥下能力に応じ、食形態を変え、安全に美味しく食事ができるよう配慮している。また、とろみを使用したり、消化機能が良くない方には、食材の一部除去や代替メニューに提供をしたり、利用者の残存能力を活かし自力で食べられるように介護食器も使用するなどの個別的な対応も行っている。

入所時には、アレルギー調査を行い、食物アレルギーのある人については、医療機関等の指示・助言を受け対応している。

## 送迎

生活介護事業及び自立訓練（生活訓練）事業ともに、利用者負担なしで送迎サービスを実施している。令和元年度より送迎体制の見直しを図り、自宅までの送迎を基本とし（福祉車両の追加、マイクロバス送迎の廃止）、快適かつ安全・安心に利用してもらえるよう配慮している。

## 健康管理

利用者の日々の健康状態の観察と把握に努め、必要な利用者へのバイタルチェック及び服薬管理を実施している。また、年1回の定期健康診断に加えて、精神科、内科、歯科の嘱託医による定期検診を随時実施している。

## 個別支援計画

個別支援計画は、利用者のニーズ、解決すべき課題及び家族の意向を把握しながら作成している。生活介護は6ヶ月ごと、自立訓練（生活訓練）は3ヶ月ごと、または必要あるごとに見直しを行っている。

## 利用料

指定事業所支援を提供した場合は、利用者から以下の利用負担額の支払いを受ける。

- (1) 自立支援給付費対象サービス利用料金
- (2) 食事代  
(食事代の設定は、調理済み食品納入代金に相当する額としている。)
- (3) 自立支援給付費対象外サービス利用料金  
(行事やクラブ活動における食事等に関する自費負担分、自費となる創作活動、被服費、利用者個人が使用される物品費用等)

## 地域との関わり

近隣地域より理解を深めてもらうため、施設機能を開放してわかたけ祭りを開催し、園の紹介やバザー作品の展示を行い、PRや啓発に努めている。また、守口市民スポーツ大会、ボランティアフェア、守口市民まつり等の行事にも参加している。

## 保護者との連携

日頃からのコミュニケーションを大切にするとともに、希望や意見については速やかに職員間で共有し対応を行っている。サービス記録（連絡帳）は、家庭の状況や園での様子がよくわかるよう必要な項目を設け、詳細に記入している。

月1回、家族とグループホーム向けに配布する広報誌「わかたけだより」では、園の出来事や利用者の声、日中活動の様子、昼食の献立表、健康や福祉に関する情報提供等を行っている。また、利用者家族の会「保護者会」については管理者等が参加し、園の行事や運営について協力をお願いしている。

## 実習生・体験学習・ボランティアの受け入れ

教育実習生の受け入れ、事業所実習生の受け入れ、小中学校福祉体験学習等の受け入れ及びボランティアの受け入れを行っている。

## 収支状況（平成29年度～令和元年度）

別紙「管理経費等収支状況」を参照のこと。

## 一般相談支援事業及び特定相談支援事業について

### 計画相談支援利用者の状況（令和2年6月1日時点、守口市援護の対象者のみ記載）

利用者数：101名

男女比：男性 60名、女性 41名

年齢構成：10代 3名、20代 21名、30代 18名、40代 21名、  
50代 29名、60代 7名、70代 2名

支援区分：区分なし 7名、区分1 0名、区分2 13名、区分3 12名、  
区分4 31名、区分5 17名、区分6 21名

### 職員配置状況（令和2年6月1日時点）

管理者1名（嘱託・兼務）、相談支援専門員2名（正規）、相談員1名（正規・兼務）